

フレイル予防のための地域包括ケアシリーズ全4回 「口腔・脳・身体の融合 そして、こころの重要性への気づき」 の企画について

- 企画の経過と主旨

超高齢化社会を迎え、日々地域連携によりフレイル対策を行ってきました。しかし、現在新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のために、人や社会とのかかわりを少なくする生活が求められ、フレイルの心配が大きくなっています。この危機を乗り越える方策として、改めてフレイル予防を学ぶ機会を設けることとしました。

シリーズ内容は、フレイル予防をそれぞれの専門分野で研究・実践されている方々から専門性の高いお話を伺いながら、最終的には各テーマがつながり、フレイル予防を包括的に理解し、実践に役立てることができる内容にしたいと考えております。

フレイル予防のための地域包括ケアシリーズ全4回 「口腔・脳・身体の融合 そして、こころの重要性への気づき」

回	テーマ	講師	開催予定日
1	口腔からの フレイル予防	医療法人祥義会理事長・福島訪問歯科医院 井上義郎	令和2年 5月28日（木）
2	脳科学からみる フレイル予防	東京大学先端科学技術研究センター身体情報学分野特任研究員 理化学研究所計算工学応用開発ユニット客員研究員 宮崎敦子	令和2年 7月1日（水）
3	身体からの フレイル予防	福島医科大学リハビリテーション医学講座教授 附属病院リハビリセンター部長 大井直往	令和2年 10月8日（木）
	パネルディスカッション 「口腔・脳・身体の融合 そして、こころの重要性への気づき」		
4	精神科専門医が 考えるフレイル 対策	精神科専門医・美容外科医 茂木千明	令和3年 1月28日（木）

パネルディスカッション

「口腔・脳・身体の融合 そして、こころの重要性への気づき」

【目的】

- ① 4人の講師から聞く専門性の高い講話を基に、本セミナーの主旨である「医療と福祉の連携」による「フレイル予防」について最善の策を模索する
- ② 多角的に学んだフレイル予防を現場で実践できるための包括的アプローチの方法を学ぶ

【パネルディスカッション演者予定】

座長：橋本孝太郎(ふくしま在宅緩和ケアクリニック医師)

パネラー：大井直往(福医大リハビリテーション医学講座教授)

茂木千明(精神科専門医・美容外科医)

宮崎敦子(東京大学特任研究員)

高橋雄一(福医大OT)

石井健(済生会福島総合病院MSW)

井上義郎(福島訪問歯科医院歯科医師)